

ないない

水口拓真「『ないないづくし』の授業」

『たのしい授業』No.363 より

2012/11/24

札幌たのしい授業研究サークル用レポート

紹介 丸山秀一

『たのしい授業』に、水口さんの谷川俊太郎さんの「ないないづくし」の詩（谷川俊太郎『わらべうた』集英社、1981）を使ったたのしい授業プランが載っていました。これは、大人でもたのしめそうです。

この詩は、国語教育では有名なようで、ネットで調べると、TOSS（登録商標第4324345号）、法則化サークルなど、様々なところで授業プランにされているのがわかりますが、最初に授業に使われたのが誰なのかは、ちょっとわかりませんでした。

ないないづくし 谷川俊太郎

まるにはひとつも

がない

えんしゅうりつは

がない

かびたまんじゅう

ない

よだれたらして

ない

ほっかいどうなら

ない

ふゆはさむいに

ない

いっぽんみちは

ない

こいぬがいつびき

ない

かねがないのは

がない

だけどなんだか

ない

うらないちっとも

ない

かえるはなぜか

がない

水口さんや多くの方が実践しているように、このあと「自分なりの
ない の詩を作るとたのしいですね。

トシを取り，ポケてしまうの仕方ない
オチがないのは 笑えない

いつものように「答え」は掲載していません。谷川俊太郎さんの
本をお買い上げください。文庫版もあります。
谷川俊太郎『わらべうた』集英社 1981

